

過去問への取り組み方

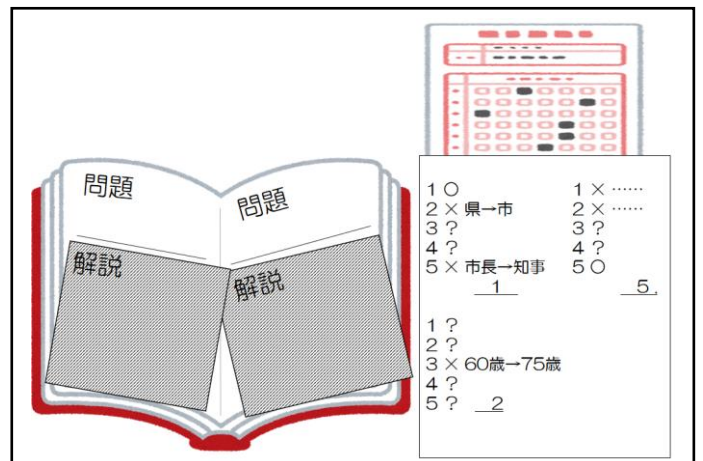
【概要】

過去問3年分を3回解いて、出題されたところ及びその周辺を確実に抑える。

※オンラインでの国家試験対策では3年分の過去問に1回ずつしか触れません。それに合わせた学習計画では、3年分を1回しか解かないこととなりますので、各自で過去問3年分を3回解けるような学習計画を立てましょう！

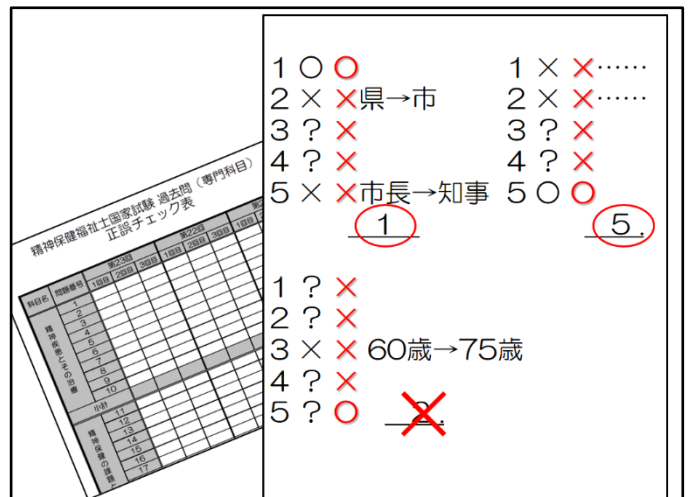
① 問題を解く(1問あたり1分30秒程度)

- 問題集の問題部分には書き込みをしない。
(繰り返し解くため)
- すべての選択肢について、「O」「×」「？」のいずれかをメモしておく。
- マークシートを使う。
- 解説は白い紙などで隠しておく。

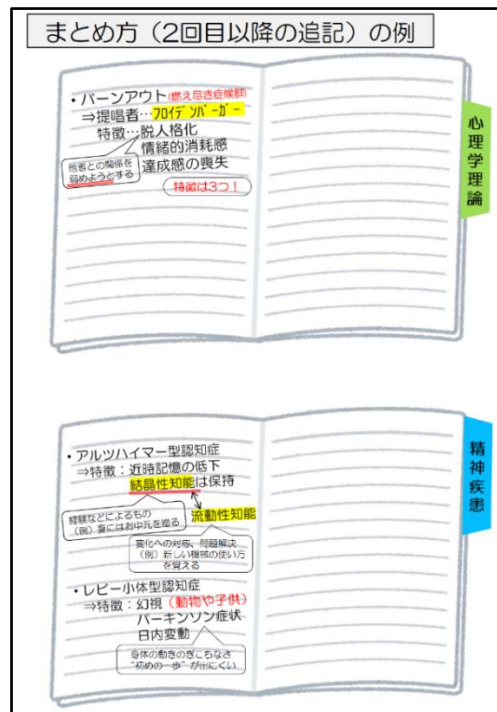
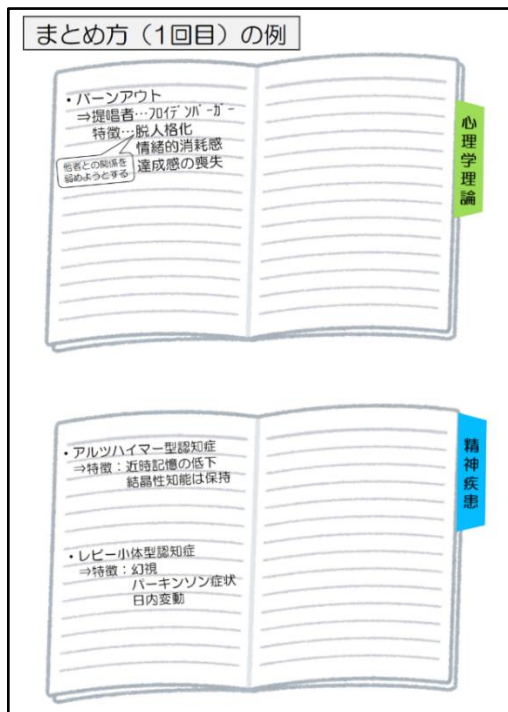
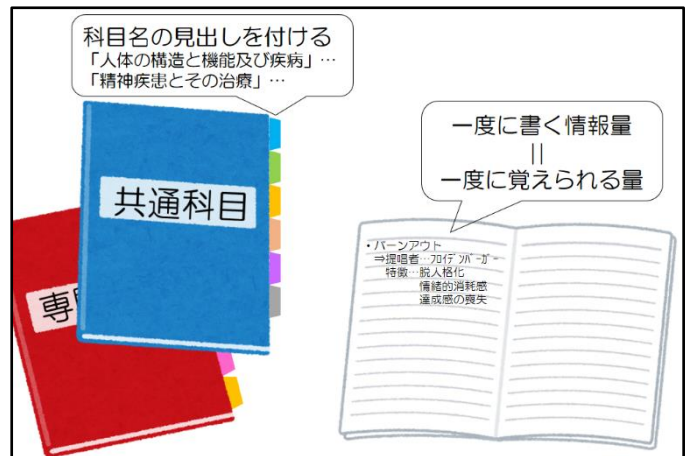


② 答え合わせ

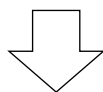
- 各選択肢の正誤を確認する。
- 「正誤チェック表」に、各問題の正誤と科目毎の点数を記入する。



- ③ わからなかった用語などを科目毎にまとめる
- 厚めのノートを数ページずつ、科目毎に区切る。
 （専門科目で1冊、共通科目で1冊）
 - 問題文、選択肢及び解説を読み、わからなかったことや覚えていないことについてまとめる。
 ⇒一度に書く情報量は一度に覚えきれぬ量に！
 同じ問題や似たような問題で引っかかったら、その都度追記していけばOK！
 （例）1回目…黒のボールペンのみで書く
 2回目以降…カラーペンなどで追記する



- ③ ノートを自分でまとめる自信がない人は、【要点まとめ】を印刷してファイルするか、切り貼りする
- ④ ①～③の流れで、3年分の過去問を3回解き終わったら……
- ②で作成した正誤チェック表は、3回とも間違った問題が一目でわかる一覧表に！
 - ③で作成したノートは、自分の苦手ポイントだけが詰まった参考書に！



「自分の苦手分野、覚えないといけないところ」を重点的に繰り返す！